

WHO COVID-19 環境下における 大規模集会のための 主要計画推奨事項

中間ガイダンス
2020年5月29日

この文書は WHO が 2020 年 3 月に発行した中間ガイダンス文書である「COVID-19 環境下における大規模集会のための主要計画推奨事項」の更新版です。このバージョンは過去数週間にわたって新たに得られたパンデミックについての知見を反映させ、WHO が発行する最新の COVID-19 についてのガイダンスに適合させたものです。

目的

本書の目的は開催国政府、保健衛生当局、大規模集会の全国的または国際的主催機関に対し、大規模集会に際しての COVID-19 の感染拡大のリスクについてガイダンスを提供するためのものです。

大規模集会の一般的検討事項やアドバイス、様々な起源からのリスクについても、WHO の出版物である *Public health for mass gathering: key considerations*¹ (訳: 大規模集会における公衆衛生: 主要検討事項) にある通り、イベントの計画時に考慮に入れるべきです。

背景

大規模集会は人々が特定の目的のもとに長時間特定の場所に集まることを特徴とするイベントで、開催国や開催地のコミュニティの計画や対応リソースに負担をかける可能性があるものです。大規模集会は単一のイベントの場合もありますが、オリンピックのように異なる場所で行われるイベントの組み合わせであることもあります。スポーツや音楽/エンターテインメント、宗教行事や大規模なカンファレンス、展示会など様々な分野に渡る大規模集会があります。

COVID-19 の環境下では、大規模集会はウイルスの感染拡大を加速する可能性のあるイベントであり、開催国の対応キャパシティに悪影響を及ぼす可能性もあります。COVID-19 は呼吸の飛沫を介したり、汚染された物体表面に触ることで人から人へと観察し、感染リスクは感染者と非感染者の距離の近さ (1m 未満) や相互交流の頻度に比例します²。大規模集会は計画されたものであることも自然発生的なものであることもありますが、COVID-19 のパンデミック環境下に於いては、当局は自然発生的なものについては、感染予防策や感染リスク減少のための対策、利用サービスへの負荷などに対する適切な計画がなされていない可能性が高いことから、最小限に抑えるべきでしょう。



大規模集会は単にレクリエーション的なイベントではありません: それらは大勢の人々の心理的健全性に重要な意味を持ち (例: 宗教的行事)、健康的な習慣を啓蒙するにあたり重要な役割を演じ (例: スポーツ)、多くの人々に雇用を生み出し、大規模集会を開催することにより改善された (イベントの) 遺産や強化された能力などを残すものでもあります¹。大規模集会は実質的に政治的、文化的、社会的、そして経済的な意味を持つことから、当局はイベントの重要性と必要性を評価し、全ての関連する公衆衛生リスクに対して適切に検討され低減された条件で開催するという選択肢を検討すべきです。

COVID-19 環境における大規模集会のリスク評価の実施

大規模集会について制限し、変更し、延期し、キャンセルし、あるいは実施する判断は、そのイベント専用に作成された厳格なリスク評価に基づくものでなければなりません³⁻⁵。

リスク評価は地元ならびに国の公衆衛生当局とイベントの主催者がその他の関係当局 (緊急サービス、運輸、安全と警備など) とともに、以下の点を元に行うべきです。

- I. イベントが実施される規則上かつ疫学的環境 - 開催国における、当該地域の感染拡大の勢いを反映する、COVID-19 感染拡大を食い止めるための公衆衛生の法令と社会的手法 (PHSM)⁶
- II. イベントに関するリスク要素の評価 - イベントが COVID-19 の感染拡大を促進してしまう可能性と、それが医療サービスの対応能力を超過してしまう可能性の評価。
- III. 予防と抑止を実施する能力 - イベントに関連するリスクを減少させる策を導入する能力

大規模集会に関連する全体のリスクは、(i) イベントに関連する COVID-19 の感染拡大加速のリスクと、それによる医療にかかる負荷の増大と、(ii) 公衆衛生当局とイベント主催者の、そのようなリスクを予防し対応する能力を合わせて考慮から導き出されるものです。

1. 規則上かつ疫学的環境

WHO は現在、COVID-19 について [4つの感染拡大シナリオ](#) (感染報告なしのケース、散発的のケース、クラスターのケースと地域レベルの感染) を説明しています⁷。コミュニティーや地域において、感染シナリオはどちらの方向にも進むことがあります。

それぞれの感染シナリオに対応して、国は段階的に、個人レベルに適用される厳格さを増す公衆衛生や社会的対応策（例：手の殺菌、呼吸のエチケット、物理的な距離をあけること）を導入してきました。

COVID-19 の感染減少を狙って厳格な移動制限や物理的距離をあける手法を導入した国々では、当局が大規模集会の開催を許可することはありません。しかしながら、制限的手法を疫病の展開に合わせて調整している国々では、イベント開催の決定と、どのように開催するかについては非常に高く関連することになります。

WHO は COVID-19 パンデミックの疫学的展開に対応した公衆衛生ならびに社会的手段の段階的調整に関するガイドラインを発行しています⁸。大規模集会のリスク評価は開催国の公衆衛生ならびに社会的手段の調整を反映したものになるべきです。地元の疫学に基づいて公衆衛生と社会的手段を緩和するにつれ、そうした手段が COVID-19 の感染拡大を減らしコントロール下においていた「セーフティーネット」が失われることとなります。これは計画的な大規模集会のための徹底したリスク評価を実施することの重要性をより高くすることとなります。

2. 大規模集会に関連するリスク要素の評価

大規模リスク評価におけるこのステップは COVID-19 感染拡大リスクのプロファイリングと定量化を目的として大規模集会の主要な特徴を吟味します。これはまた、特に保健システムの観点からイベントが行われる環境を吟味します。この評価において検討すべき領域は以下を含みますが、これだけに限るものではありません。

- イベントの会場の特徴（場所、サイズ/タイプ、屋内/屋外、参加者の密度等）
- イベントの予想される参加者の人数と主な特徴（年齢、健康状態、出自、イベント参加のための海外渡航/国内移動など）
- イベント中に想定される参加者同士の交流（接触の近さなど）
- イベントの予定期間
- 開催国の公衆衛生システムが政治、リソースと対応キャパシティの観点から COVID-19 の感染ケースを発見し管理する能力

3. 予防と抑止を実施する能力

予防と抑止手段は検討中のイベントに固有の COVID-19 感染拡大のリスクや、イベントにより医療サービスの負荷となる可能性の減少を目的とした公衆衛生上のアクションです。予防と抑止手段は以下のようなものが挙げられるでしょう。

- イベントの特長の変更（例：会場、参加者、施設、機器）
- 大規模集会の前、期間中、終了後における保健ならびに他の関係当局や主催者の、準備や公衆衛生上の問題に対する対応力を強化する能力へ

のフォーカス。準備と抑止手段はイベントのスケジュール全般、計画段階、運営段階、終了後に渡って適用が可能でしょう。

計画段階

計画段階とはイベントの実施前であり、計画を作成しテストし、更新する段階です。この段階で適用可能な感染防止・抑止手段には以下のようないことがあります。

- 全ての関係者との連絡調整
 - イベント主催者と保健当局、その他関連当局との直接連絡経路の確立
 - イベントに関係する全ての関係者、パートナー、後援者間の協業体制の構築
- 準備ならびに対応計画の開発
 - イベント計画と、より広範囲の国内緊急準備対応計画との整合性の確認
 - イベントに関する COVID-19 の感染発生の検出と監視、ウイルスの感染拡大の防止、患者の管理と治療、COVID-19 に特化した公衆衛生についての声明を、対象者の文化において適切な方法で、適切な言語で伝達する準備
 - 明確な指揮命令系統の確立と、効果的な状況分析並びに意思決定が可能な体制づくり一般に保健状況や、なすべき推奨行動（例：ソーシャルメディア監視）について情報を提供する、リスクコミュニケーション戦略並びにコミュニティ参画計画の樹立
- 対応能力とリソースの評価
 - 国家並びに地元保健当局その他関係当局との緊密な調整に基いた人的資源、個人防護装備その他医療消耗品の調達、隔離室の用意、清掃スケジュールその他の準備

運営段階

運営段階はイベントのサービスの提供が行われる期間です。この段階における適用可能な防止と抑止手段は以下のようないますが挙げられるでしょう。

- イベントの変更（会場関係）
 - イベントの開催形態、最低でも部分的にオンライン/リモート/バーチャル
 - イベントの屋内開催に代えて屋外開催
 - 会場の公的収容能力の調整
 - 石鹼と水または手指殺菌剤を備えた手洗い設備の十分な設置と改善
 - 専属スタッフによる定期的並びに徹底的な会場の清掃と殺菌
 - 人々の入場、参加、退場の流れと密度の管理（輸送手段の頻度の増強、段階的到着、参加者の登録、番号制の入場、座席の指定やフロアのマーキング

- イベントの変更（参加者関連）
 - 人々への物理的距離をとること、呼吸/咳エチケットや殺菌の呼びかけ
 - 高感染拡大リスク者に対するイベント参加自粛の呼びかけ（例：COVID-19 の症状がある者、検疫隔離期間に COVID-19 感染者との接触があった者、COVID-19 の感染拡大が発生している国や地域からの来場者）
 - COVID-19 感染で重症化するリスクが高い人々（例：65 歳以上または既往症のある者）や高リスク患者と接触のある者（例：同居者や長期療養施設の従業員など）に対し、イベント参加自粛を呼び掛けたり、特別対応を手配すること
- イベントの変更（期間）
 - 参加者同士の接触を制限するため、イベント期間を最低限に短縮する
- リスクのコミュニケーション
 - 参加者や公衆に向けた、文化に鑑みて適切で、かつ特定言語に合わせたメッセージの作成と伝達を首尾一貫し相互調整した形で行うこと。
 - 以下を含む、国内保健政策に沿ったキーとなるメッセージの配布
 - 基礎的な予防策、特に物理的距離、呼吸/咳エチケットと手指殺菌についての視覚的な呼びかけ
 - COVID-19 の症状を発症した時に取るべき行動とステップについての視覚的な呼びかけ
 - フェイスマスクその他個人用防護装具（PPE）の使用の推奨/義務についての視覚的な呼びかけ
- イベント期間中に発症した人々の発見と管理を目的とした参加者の監視
 - イベントに関連した COVID-19 患者の発見と管理は、国内保健システムの枠組みの中で、国内法規に従って行う必要がある。
 - 発症者の初期評価と専任医療スタッフによるトリアージ、必要に応じて医療施設へ搬送を行うため、イベント会場内に隔離施設を設定しなければならない。
 - イベント中に確認された COVID-19 感染者の診断と治療について、国内並びに地域保健当局との手配を行っておくこと。

イベント後段階

イベント後段階は大規模集会の終了に続きます。この段階で適用可能な予防と管理方法は以下を含みます：

- 以下に沿った、イベント主催者と保健当局との連絡調整：
 - イベント開催中に参加者やスタッフの感染があった場合には、主催者は国内並びに地元保健当局、参加者の居住国や居住都市と連絡調整を行い、情報共有を行うこと。
 - 居住国や居住都市に帰った後に症状を発症

- した者に対して、保健当局に対して曝露の可能性について連絡することを呼び掛けける
- イベントに起因した地元住民間での感染例を発見するための仕組みを作り上げるため、イベント主催者と保健当局との間での連絡調整が必要となる。

4. 大規模集会における総合リスクの決定

イベントに関連する総合リスクは、イベントに関連するリスク要素と、保健当局ならびに他の関連当局、イベント主催者が有する数々の予防と管理策の採用を通じてリスクを低減する能力の両方を検討する評価プロセスの結果です。

WHO は各リスク要素と管理手段に数字で得点を割り当てるツールを開発しました³⁻⁵。これにより、総合リスクスコアの算出が可能となり、それに対応したリスクカテゴリーの定義とイベントに対する推奨事項が導き出されます。イベントに関するリスク要素の重要性は時と共に変動するもので、結果として予防並びに管理手段もまた変わるため、このリスク評価は定期的に行なうことが推奨されます。

一般的に、COVID-19 感染拡大リスクが低い、あるいは非常に低いとされる、医療システムへの負担が少ないイベントについては、進めても安全であるという判断がなされることでしょう。リスクが中程度に高い、あるいは非常に高いイベントは進めるには安全ではないため、より徹底した予防並びに管理手法が必要となることでしょう。もし、あらゆる管理手法を導入したとしても COVID-19 の感染拡大リスクが非常に高いままであれば、イベントの延期またはキャンセルを考えるべきです。

WHO は大規模集会に対して制約や変更、延期やキャンセルを強制したり、主催者に実行を承認したりする権限はありません。そうではなく、当局やイベント主催者に対して証拠を基にしたベストプラクティスについてのアドバイスを行います。

5. イベントの遺産と学び

遺産とは大規模集会を開催したことによって改善された資産や、拡張された処理能力などを指し、これらには開催国の医療システムに対する改善や健康に関する習慣、将来的に大規模集会を開催する能力も含まれます¹。常に、学んだことを振り返り、イベントの遺産に対する評価を行うことはポリシーの正式な評価の実施とベストプラクティスの改善に最も重要なことです。当局と主催者はイベントを業務遂行方法の幅を広げる機会として捉え、学んだことを将来のイベント主催者や開催国に伝えて行くべきでしょう。

参考文献

- 世界保健機構 大規模集会の公衆衛生：手法検討事項（中間ガイダンス）
(<https://apps.who.int/iris/rest/bitstreams/717805/retrieve>, 2015年1月1日)
- 世界保健機構 COVID-19 の原因となるウイルスの感染方法：IPC 警戒推奨の帰結（科学的概要）
(<https://www.who.int/news-room/commentaries/detail/modes-of-transmission-of-virus-causing-covid-19-implications-for-ipc-precaution-recommendations>, 2020年3月29日)
- 世界保健機構 COVID-19 環境下における大規模集会のリスク評価ならびに対策チェックリスト（ツール）
(<https://www.who.int/publications-detail/how-to-use-who-risk-assessment-andmitigation-checklist-for-mass-gatherings-in-the-context-of-covid-19>, 2020年3月19日)
- 世界保健機構 大規模集会 COVID-19 リスク評価：主要検討事項（Excel ツール）
(<https://www.who.int/who-documents-detail/mass-gathering-risk-assessment-covid-19-key-considerations>, 2020年3月20日)
- 世界保健機構 COVID-19 環境における意思決定ツリーフローチャート ジェノバ 2020
(<https://www.who.int/who-documents-detail/decision-tree-for-risk-assessment-for-mass-gathering>, 2020年4月8日)
- 世界保健機構 COVID-19 環境における公衆衛生と社会的手段の概要（中間ガイダンス）
(<https://www.who.int/publications-detail/overview-of-public-health-and-social-measures-in-the-context-of-covid-19>, 2020年5月18日)
- 世界保健機構 COVID-19 に対する重要な準備と対応
(<https://www.who.int/publications-detail/critical-preparedness-readiness-and-response-actions-for-covid-19>, 2020年3月22日)
- 世界保健機構 COVID-19 環境における公衆衛生と社会的手法の調整（中間ガイダンス）
(<https://www.who.int/publications-detail/considerations-in-adjusting-public-health-and-social-measures-in-the-context-of-covid-19-interim-guidance>, 2020年4月15日)

謝辞

本書は WHO COVID-19 IMST ピラーリード、WHO 大規模集会地域フォーカルポイント並びに COVID-19 大規模集会エキスパートグループとの協議によって制作されました。

WHO はこの中間ガイダンスに影響を与える変化はないか、状況を引き続き注視してまいります。構成要素に変更がある場合には、WHO はさらなる更新版を発行します。それがない場合には、この中間ガイダンスは発行日より 2 年で失効します。

その他の WHO による COVID-19 大規模集会に関するガイダンスとツール

- 一般的リスク評価と対策チェックリスト（[WHO のウェブサイトに掲載](#)）
- Q&A: 大規模集会と COVID-19（[WHO のウェブサイトに掲載](#)）
- スポーツ向けの追加のリスク評価と対策チェックリスト（[WHO のウェブサイトに掲載](#)）
- 宗教向けの追加のリスク評価と対策チェックリスト（[WHO のウェブサイトに掲載](#)）
- 宗教指導者と信者コミュニティ-向けの実際的検討事項（[WHO のウェブサイトに掲載](#)）
- COVID-19 環境下の安全なラマダンの実施（[WHO のウェブサイトに掲載](#)）
- COVID-19 環境下の大規模集会における検討事項（[WHO のウェブサイトに掲載](#)）

© 世界保健機構 2020 権利の一部を保有します。本書は [CC BY-NC-SA 3.0 IGO](#) ライセンスの下で利用可能です。

WHO 参照番号 WHO/2019-nCoV/POE_mass_gathering/2020.3

この翻訳は非公式な私訳であり、内容の正確さについて訳者は責任を負いません。
連絡先: ikono@rally-go-round.net